

1. 授業の概要(ねらい)

会計は、一定のルールのもと、経済主体の活動を主に貨幣額によって測定・伝達するプロセスです。本講義では、会計の基礎的な考え方を理解するとともに、企業が財務諸表をどのように作成・報告しているのかということについて学習し、会計学に関する基本的理論を習得してもらうことを目的としています。

したがって、本講義における修得目標は、会計学の役割や資金の流れに関する「1 基本的理論の理解」です。

2. 授業の到達目標

授業の概要(ねらい)で示した修得目標を受け、本講義では到達目標を以下のように設定します。

- ①会計の目的の理解: 会計が、誰に向けて、何のために行われるのかを理解し説明できるようになる。(1)
- ②会計の理論的な理解: 企業の財務諸表を作成する上での考え方を理解し説明できるようになる。(1)

3. 成績評価の方法および基準

本講義の到達目標は、会計の①目的と②理論を理解することです。

到達目標に達成するためには、日々の学習の積み重ねが肝要です。

したがって、成績は以下の基準を目安に総合的に評価します。

- 定期試験: 70%
- 平常点(小テスト等): 30%

4. 教科書・参考文献

教科書

新田忠誓・佐々木隆志 他 『会計学・簿記入門』(最新版) 白桃書房

5. 準備学修の内容

予習: LMSにアップロードされる講義資料と指定テキストの読み込み

復習: 講義資料と指定テキストの読み込みとLMSにアップロードされる小テストの受験

6. その他履修上の注意事項

講義にはテキスト, 電卓, ノート, 筆記用具を持参してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
: 講義内容を紹介します, 会計学の基礎知識について学びます。
- 【第2回】 会計の仕組みと会計計算書の基本
: 会計の仕組みと収支計算書について学びます。
- 【第3回】 様々な会計学
: 会計の分類方法について学びます。
- 【第4回】 現金出納帳と会計報告書
: 現金出納帳の考え方と作成方法, および会計報告書の作成方法を学びます。
- 【第5回】 財務諸表の関係と複式簿記の仕組み
: 貸借対照表及び損益計算書の関係と複式簿記の意義と仕組みについて学びます。
- 【第6回】 問題演習(1)
: 第5回までの問題演習をします。
- 【第7回】 株式会社と計算書
: 株式会社の形態, 企業会計における財務諸表について学びます。
- 【第8回】 会計公準と一般原則
: 会計公準と一般原則について学びます。
- 【第9回】 会社の設立等
: 会社の設立時の会計処理などについて学びます。
- 【第10回】 貸借対照表の表示法と営業開始取引
: 貸借対照表の表示法と営業開始時の会計処理について学びます。
- 【第11回】 簿記会計の基本構造と会計学と簿記記録の関係
: 簿記記録から財務諸表の作成までの概要を学びます。
- 【第12回】 当期の収入・支出と収益・費用の不一致
: 当期の収入・支出と収益・費用が一致しない取引について学びます。
- 【第13回】 損益計算書と貸借対照表の作成
: 損益計算書と貸借対照表の作成について学びます。
- 【第14回】 問題演習(2)(オンライン)
: 第13回までの問題演習をします。
- 【第15回】 講義のまとめ